

# 波 紋

1995 11 月 第125号

第3回

## 「元気がでる森松展」



10月12・13日に第3回元気が出る森松展が開催され、多くの方々にご来場下さいました。仕入先様の御協力と森松マンのファイトで成功させることができ、みんなが力を合わせればどんなことでもできるのだと自信が持てたと思います。ご来場された方に私たちの元気は伝わりましたでしょうか。

ご協力・ご支援いただきました仕入先様や得意先様、そして光田実行委員長をはじめすべての方々に、お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。

谷口 香

### 「第三回元気が出る森松展を終えて」

恒例の展示会が開催され、海外を含め四二〇名を越える参加者を迎える事が出来、喜んでいきます。アメリカ製品、中国・台湾製品も展示され、ディスプレイも各社がそれぞれの味を出していました。

昨年まで事務・文具中心でしたが、今年には車輜、衣料、遊技機器、家具日用品、雑貨まで多方面の業界に販路が広がって、モーリンの営業姿勢を表している。従来のお客様に加え、通販関連や東京・大阪の方々にも見てもらい参考意見を聞く事が出来、カタログで表現出来ない部分を理解してもらえたと感じています。

懇親会では、パートナーさん達に大活躍してもらい、美味しい料理で、より良いコミュニケーションが図れたと思います。「おかげさま横町」は大繁盛で、39期決算も予定通り達成出来る雰囲気だった。このムードを継続させ、新規開拓と新製品を生み出していきたいと願っています。26社の出展企業の各位とモーリン従業員の皆様にお礼と感謝の気持ちで一杯です。

ありがとうございました。 謝辞

森 信之



## トシ君の一方通行 「夢を持ちましよう」

「元氣が出る森松展」に於きまして多数のご参加を頂き、心よりお礼申し上げます。

この原稿10月16日に書きました。展示会が終わった直後の14日に社長、森下君、そして王君が中国出張。私は展示会の直前、アメリカから帰国致しました。海外へは行けと言われましたら、北極であろうと南極であろうと喜んで出掛ける性格であります。暗黙の了解みたくないもので、どうやら私の担当はアメリカの様です。アメリカの場合、どえりやー長い時間飛行機に乗りまして、アメリカ国内に於いても時差がありまして、我々はダブル時差を経験します。これが大変辛い訳であります。特に今回の場合、帰国後即展示会でありまして、時差ボケと本来の私のボケとで頭がくらくら、足はがたがたという状態でありましたが、出張の皆様の姿勢を見ておられますと、そうは言っておれません。本当にありがとうございます。さて中国であろうとアメリカであろうと目的は「商い」と「人脈作り」であります。今年には多くのアメリカ人との出会いがありまして、計6名程の人達と仲良くなる事が出来ました。皆30代でジャンジャンバリバリ仕事をこなしておられます。話を聞いていても「ひたむき」な姿勢が伝わります。付き合っていて楽しいです。弊社の30代の人達と比較致しますと、まるで「おとな」でありまして、「ひがむ、すねる、いじける」を感じません。つまり、独立心の国でありますから、しっかりした「目標」を持っている訳であります。しかも、目標が「明確」であります。

森松の皆さん、今からでも遅くはありません。夢を持って人生を楽しんで下さい。夢を持って人生を楽しんでいる人は、会っていて楽しいですよ。仕事であろうと家庭であろうと遊びであろうと、楽しんでいる人は輝いているのです。同じ人生楽しくいきましようや。

木村 英利

## 森松クインテット 「第三回元氣が出る森松展 実行委員長の反省」

10月12日・13日に元氣が出る森松展が開催され、私が実行委員長として森松展に望みました。この書面をお借りして、再度御礼申し上げます。ご来場のお客様、又、出展企業の皆様、そして協力していただいた社員・パートタイムのお姉様方、本当にありがとうございます。

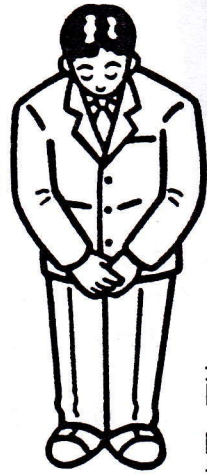
森松展も今回で3回目の開催になり、出展企業の皆様は前年のように新商品など、いろいろな商品を出展して下さいましたが、残念なのですが、来場者が前年より減少してしまつたのです。(約30名)元氣が出る展示会なのに、元氣が無くなつてしまひそうです。

1回、2回、3回、と回を重ねる度、来場者が減少していくのに、営業が気付きを持ち第4回に望まなければ、最後には、元氣が出せない森松展になつてしまひます。

本日(10/17 AM 6:50)、営業マン全員にて反省会を兼ねて、第4回を成功させるにはどうしたら良いか話し合い、営業全員が実行委員長になり頑張る事になりました。

最後に、出展企業の皆様、第4回も森松マン全員にて頑張ります。どうか優しい愛の手を……。よろしく御願ひ致します。

光田 昭男



## 喜怒哀楽 「人の心」

例えば人から物をもらう時、人は他の動物とは違って、与える相手の態度が気に入らなければ、喜ぶどころか腹を立てて受け取らない。人の心は複雑で微妙、相手の出方次第で動きが変化する。

そうした人特有の心の動きを、お互いどれだけ考慮しつつ、行動しているだろうか。人に仕事を頼む場合、後輩や子供に教える場合、上司や先輩、自分の立場に立ち、ただ一方的に命令したり指示したりしてはいないだろうか。

方針や目標を示すことは大切だけど、何もかも、あせり、こうせい、と命令したのでは、やる方の面白味はなくなる。人は、自分の自由な意志、自主的な責任において物事に取り組む時、一番やりがいを感じ、前向きに働いて成果も上がると思います。

大橋 康成





暮らしのエッセイ 「秋」

近頃、めっきり秋めいてきまして、秋らしさを肌で感じる様になりました。

秋といえば「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」などと言われていますが、私自身、やはり「食」の方で感じてしまう近頃です。

先日、私の田舎（静岡）へ行きまして、川原におり、散歩していたところ、栗の木がありました。栗拾いをしようと栗の木の下の行きましましたが、既に拾われており、上を見渡せば弾けた栗の「いが」が沢山実っていました。そこで、何とか落とそうと棒を持ち、たたいて落とそうとしましたが届きません。木を揺らしたがる落ちてきません。最後の手段で石を投げ、何とか落とすことができました。（その日の収穫は6、7個でした。）その栗は人にあげてしまったのですが、幼少の頃に栗拾いをしたことを思い浮かべてしまいました。（注：栗の木は親戚の土地にある木ですので、決して栗泥棒ではありません。）

「スポーツ」ですと、この時期によく行われるのは運動会、体育大会ですが、私の高校時代の体育大会を思い出します。毎年10月に行われるのですが、1ヶ月前より準備を行います。いろいろ役割分担がありまして、私は応援団に属していました。下級の頃は、科歌、応援歌など全部で10曲近くあったと思います。それを一週間ぐらいで覚えなければなりません。とても厳しく、また、とてもつらかった思い出があります。上級になり、自分が下級生を指導する立場になり、諸先輩の気持ちがありました。

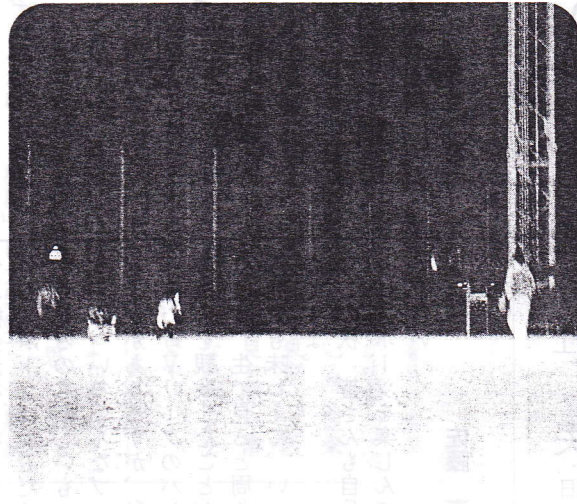
今になって、何事も最初が肝心なのだと、思い浮かべる今日この頃です。

森下 友博

スポーツの秋  
社内ソフトボール大会 9/29

過ごしやすくなった秋の夜、9月29日（金）に丹後球場にて社内ソフトボール大会が行われました。

今回は、坂本チーム・伊藤チーム・金子チームの3チームリーグ戦を行いました。



結果は伊藤チーム2勝にて優勝となりましたが、勝敗は関係なく、皆で楽しい時間を過ごすことができました。来年も新たな球技にチャレンジしていきたいと思えます。

坂柳 夕里



平成7年 11月の社内行事

1日(水)	カマタ会ゴルフ
2日(木)	造集団システム 18時
3日(金)	文化の日
4日(土)	第一土曜日休み
5日(日)	太田さだ子さん誕生日
6日(月)	誕生会 12時 4F
8日(水)	タツタ会
11日(土)	第二土曜日休み
//	渡辺珠美さん誕生日
15日(水)	改善会議 18時
//	岩間課長誕生日
17日(金)	青友会・東名CC
18日(土)	第三土曜日休み
21日(火)	生産会議 17時40分
23日(木)	勤労感謝の日
24日(金)	経営会議 16時
//	営業会議 17時
25日(土)	稲葉部長誕生日
27日(月)	編集会議 17時50分
28日(火)	坪井係長誕生日

内助の功

今回は、坂本係長の奥様、

えみさんです。

私には、内助の功と言われましても、特別に思い当たるものは見つかりません。主人は子供が生まれても、二人の時間を設ける事や共通の趣味を持つことをととても大切にします。又、子供に関しては、休みの日には一緒に遊ぶ、いろいろな事に視野を広げてくれていると思いますし、子育ての相談にものってくれますので、私としては頼りに思っています。

ただ、自分の身のまわりの事はもっぱら私に任せきりのところがあって、少しは自分の事は自分でと思うことではないことではないのですが、お互い自分のできる事を状況に応じてやっているのです、今はこれでいいのかなとも思っています。

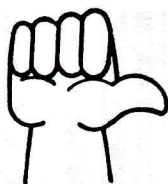
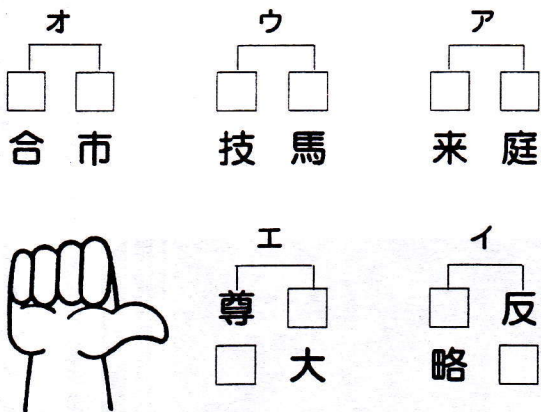
これからも、お互い健康に気をつけて、ケンカをしながらも仲よく年をとっていききたいと思います。

クイズコーナー

国語

一字合ったその日から恋の花咲くこともある

次のそれぞれの組の□に同じ漢字一字を補って熟語を完成しなさい。ただし、補う漢字の音はそれぞれ異なったものになります。



11月末日締切ですので、どんどん御応募して下さい。お待ちしております。

編集後記

だんだんと朝晩冷え込むようになり、秋を感じる季節になりました。

秋といえば、スポーツの秋です。皆さんは何かスポーツをしていますか？私は最近めっきりスポーツをする機会がなくなりましたが、でもスポーツはするだけでなく見るのも楽しいものです。今、いろいろなプロスポーツがあります。私は一度だけVリーグのバレーの試合を観戦したことがあります。生で見ると周りの雰囲気も味わえて、いいものですよ。

この秋、皆さんも自分なりにスポーツを楽しんでみて下さい。

佐藤 恵子

編集発行者  
森松株式会社

発行責任者  
高橋 武夫

平成7年11月1日  
第125号